

第14回土木鋼構造研究シンポジウム 開催のご案内

－鉄の輪がつなぐ人と地球－

環境に優しい社会を支える建設用鋼材

鉄鋼業界では、平成7年度より「鋼構造研究・教育助成制度」を設け、鋼構造に携わっておられる研究者を対象に研究助成事業を実施しております。この度、研究成果の報告並びに関連テーマに関しまして「第14回土木鋼構造研究シンポジウム」を開催することといたしました。関係の方々には、多数ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

開催趣旨：社団法人日本鉄鋼連盟では、鋼構造研究・教育助成制度を通じて「鋼構造物の解体・回収時の環境負荷調査研究小委員会」「鋼構造部材の環境影響評価」「環境再生・創造と生態系と共存する鋼構造物の研究」等、建設分野における鋼構造の環境特性評価と環境優位性発揮のための各種研究開発をこれまで実施してまいりました。
今年のシンポジウムは、これらの研究成果の概要報告および環境分野に関わる直近の動向についての講演を予定しております。

日 時：平成22年3月16日（火） 13：30～17：55
会 場：コクヨホール 2階（定員300名）（定員になり次第、締め切らせて頂きます）
住所：東京都港区港南1-8-35
主 催：（社）日本鉄鋼連盟
後 援：（社）日本鋼構造協会、一般社団法人 鋼管杭・鋼矢板技術協会、（社）土木学会、（社）地盤工学会、（社）日本建設業団体連合会、（社）日本橋梁建設協会
時間・演題・講師（都合により時間・演題・講師が変更になる場合があります）

総司会：（社）日本鉄鋼連盟 土木委員会 委員長 木下 雅敬

13:30～13:40	（社）日本鉄鋼連盟 建設企画委員会 委員長挨拶 新日本製鐵㈱ 執行役員 建材事業部長 橋本 英二
13:40～13:50	座長挨拶 東京大学 大学院工学系研究科 教授 藤野 陽三
13:50～14:50	鋼構造物の解体・回収時の環境負荷調査研究小委員会報告 諏訪東京理科大学 機械システム工学科 教授 奈良 松範 東京大学 新領域創成科学研究科 准教授 清家 剛
14:50～15:20	環境再生・創造と生態系と共存する鋼構造物の研究報告 東京大学 新領域創成科学研究科 講師 鯉渕 幸生
15:20～15:30	休憩
15:30～16:10	最近の LCA 評価技術に関わる研究動向と今後の課題 （独）物質材料研究機構 材料ラボ ラボ長 原田 幸明
16:10～16:40	鋼構造部材の環境影響評価手法について （独）物質材料研究機構 エコエネルギーグループ グループ長 篠原 嘉一
16:40～17:40	－特別講演－ 日本人の国土観 地球時代への指針 日本港湾協会 会長 栢原 英郎
17:40～17:50	（社）日本鉄鋼連盟 建設環境研究会 委員長挨拶 （株）神戸製鋼所 技術総括部 部長 酒造 正明
17:50～17:55	総評・副座長挨拶 （独）港湾空港技術研究所 研究主監 高橋 重雄

※本講習会は、土木学会CPDプログラムとして認定されています。

受講料：無料

申込方法：下記ホームページの申込フォームからお申込み下さい。

<http://www.jisf.or.jp/info/event/index.html>

参加申込受付時に返信致します確認メールをプリントアウトの上、当日会場にお持ち下さい。

問合せ先：（社）日本鉄鋼連盟 経営政策本部 市場開発グループ

TEL：03-3669-4815 FAX：03-3667-0245 E-mail：dobokushinpo@jisf.or.jp

申込締切：平成22年3月1日（月）必着（定員になり次第、締め切らせて頂きます）